

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **01045273 A**

(43) Date of publication of application: **17.02.89**

(51) Int. Cl **B65D 77/00**

(21) Application number: **62199173**

(22) Date of filing: **11.08.87**

(71) Applicant: **FUJI PHOTO FILM CO LTD**

(72) Inventor: **ARIMA SHINICHI
NAKAKOSHI ISAO
ARAI YOSHIO**

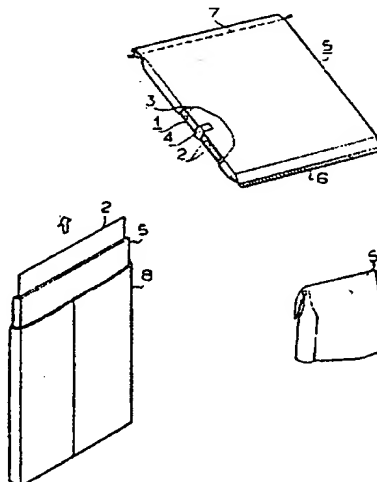
(54) **PACKAGE**

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

(57) Abstract:

PURPOSE: To simply open a package and to secure light blocking property and moistureproofness, by hermetically sealing an interior bag in a freely openable manner by a binding string.

CONSTITUTION: An interior bag 5 receiving a laminate 1 held between paper patches 3, 3 is formed from a gusseted bag having a heat seal part 6 hermetically heat-sealed at the bottom part thereof using a laminate film wherein a polyethylene film and an aluminum foil are laminated to a kraft paper. The top part of the interior bag 5 is folded back and bound by a binding string 7 to be hermetically sealed. In this package, printing lithography 2 is taken out by removing the upper part of an outer box 8 in an erected state and pulling off the binding string 7 to open the upper part of the interior bag 5 to draw out the printing lithography upwardly. After the package is opened, the upper part of the interior bag 5 is folded back to secure light blocking property and moistureproofness.



⑫ 公開特許公報(A)

昭64-45273

⑪ Int. Cl.⁴

B 65 D 77/00

識別記号

庁内整理番号

C-8407-3E

⑬ 公開 昭和64年(1989)2月17日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 包装体

⑮ 特 願 昭62-199173

⑯ 出 願 昭62(1987)8月11日

⑰ 発 明 者 有 馬 紳 市 静岡県榛原郡吉田町川尻4000番地 富士写真フイルム株式
会社内

⑱ 発 明 者 中 越 勇 夫 静岡県榛原郡吉田町川尻4000番地 富士写真フイルム株式
会社内

⑲ 発 明 者 荒 井 芳 雄 静岡県榛原郡吉田町川尻4000番地 富士写真フイルム株式
会社内

⑳ 出 願 人 富士写真フイルム株式 神奈川県南足柄市中沼210番地
会社

㉑ 代 理 人 弁理士 田中 政浩 外1名

明 細 書

1 発明の名称

包装体

2 特許請求の範囲

シート状被包装物の積重体と、該積重体の上下略全面に配置された当て紙と、該当て紙と積重体を収容し綴じ紐で開封自在に密封した内装袋とを具備することを特徴とする包装体

3 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、シート状の印刷用平版等を包装した包装体に関するものである。

〔従来の技術〕

従来、印刷用平版を多数枚、例えば10～100枚程度束にした積重体を包装するには、まず、第4図に示すように内装し、これを外箱に収容して外装していた。

第4図において、符号1は積重体で、この積重体1の上下面に外力から保護するための当て紙3・3を重ね、この当て紙3・3間は積重体1がずれ

ないように複数個所テープ4で固着されている。そして、この周囲を防湿性及び遮光性を有する内装紙9でキャラメル包装されテープ10…10で固着されている。

このように内装された積重体1は、段ボール製の外箱8に収容されて包装が完了していた。

一方、特許庁発行の周知・慣用技術集(包装産業)(昭和53年12月20日発行)第362頁には開封テープ付袋が開示されている。

〔発明が解決しようとする問題点〕

ところで、上述したような包装がなされた印刷用平版は、一般に、外箱8を棚に立て掛け、第5図に示すように、外箱8の上端部を除去し、テープ10を剥がして内装紙9上部キャラメル包装を解き、その内装紙9上部に形成された開口部11から印刷用平版2を1枚ずつ引抜いて使用していた。

このような場合、従来のキャラメル包装では、内装紙9上端部が大きく開口してしまうため、使用期間中遮光性及び防湿性を確保することができなかった。また、外箱8を立て掛けた状態で、内

装紙9を開封する作業が面倒なものでもあった。

本発明は、以上の問題点を解決し、開封作業が容器で、かつ開封後においても防湿性及び遮光性を確保できる包装体を提供することを目的とする。
〔問題点を解決するための手段〕

本発明は、上記目的を達成するためになされたもので、内装袋を綴じ紐で開封自在に密封することにより、簡易に開封できかつ遮光性及び防湿性を確保できるようにしたものである。

すなわち、本発明の包装体は、シート状被包装物の積重体と、該積重体の上下略全面に配置された当て紙と、該当て紙と積重体を収容し綴じ紐で開封自在に密封した内装袋とを具備することを特徴として構成されている。

当て紙は、積重体の上下略全面に配置され、外力をある程度遮ることができるものであればよい。この当て紙としては、厚紙、段ボール、合成樹脂シート、厚紙に合成樹脂シートをラミネートした積層シート等を用いることができる。

内装袋は、当て紙で挟持された積層体を収容す

面には、積重体1と同一寸法の当て紙3・3が密着して配置されており、この当て紙3はクラフト紙にポリエチレンフィルムをラミネートした包装材料で形成されている。この上下に配置された当て紙3・3間の適所にテープが貼着され積重体1のずれを防止している。

符号5は、上述した当て紙3・3で挟持された積重体1を収容する内装袋で、クラフト紙にポリエチレンフィルムとアルミ箔をラミネートした積層フィルムを用い、底部にヒートシールで密封されたヒートシール部6を有するガゼット袋で形成されている。また、この内装袋5の天部は、折り返され綴じ紐7で綴じられて密封されている。

そして、この内装袋5は、従来と同様の外箱8に収容され、印刷用平版2の包装が完成する。

以上のような包装体において、印刷用平版2を取り出すには、外箱8を立てた状態で上部を除去した後、綴じ紐7を引き抜き内装袋5の上部を開口し、第2図に示すように、印刷用平版2を上方に引き抜いて取り出す。そして、この包装体の開

るもので、ガゼット袋、平袋等各種形態の袋を用いることができる。また、この内装袋は、綴じ紐で開封自在に密封されており、綴じ紐の引き抜きにより容易に開封できれば、綴じ紐、その綴じ方等は適宜変更できる。この内装袋には、クラフト紙、合成樹脂フィルム、これらの積層フィルム等各種包装材料を用いることができる。

〔作用〕

本発明の包装体では、当て紙が積重体の上下面を外力から保護し、内装袋が積重体を遮光及び防湿的に収容し、内装袋の綴じ紐が内装袋の一端を開封する。

〔実施例〕

本発明による包装体の一実施例を第1図から第3図に基づいて説明する。

第1図は包装体の斜視図、第2図は外箱に収納した包装体の使用状態の斜視図、第3図は包装体上部の折り込み状態を示す斜視図である。

第1図において、符号1は印刷用平版2を多数枚積重した積重体である。この積重体1の上下の

封後は、第3図に示すように、内装袋5の上部を折り返して遮光性及び防湿性を確保する。

〔発明の効果〕

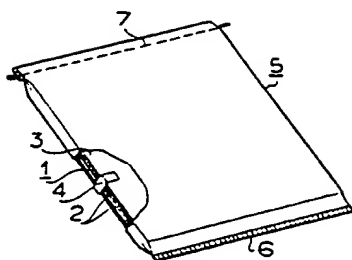
本発明は、包装体の内装袋を綴じ紐で開封自在とすることにより、綴じ紐を引き抜くだけで開封するので、包装体を立て掛けた状態であっても極めて容易に開封でき、また、開封後の使用期間中であっても内装袋の上部を折り返して遮光性及び防湿性を確保できる。

4図面の簡単な説明

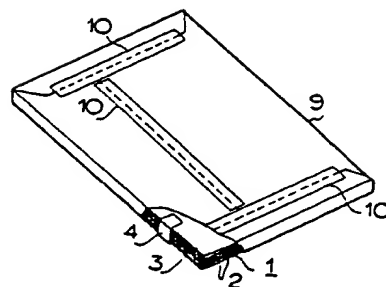
第1図は本発明による包装体の一実施例の一部切欠いた斜視図、第2図は同上印刷用平版を取り出す状態を示す斜視図、第3図は同上内装袋の折り返し状態を示す部分斜視図、第4図は従来の包装体の斜視図、第5図は同上印刷用平版を取り出す状態を示す斜視図である。

- | | |
|---------|-----------|
| 1 … 積重体 | 2 … 印刷用平版 |
| 3 … 当て紙 | 5 … 内装袋 |
| 7 … 綴じ紐 | |

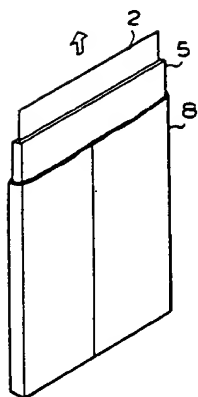
第 1 図



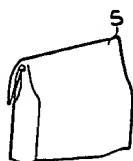
第 4 図



第 2 図



第 3 図



第 5 図

